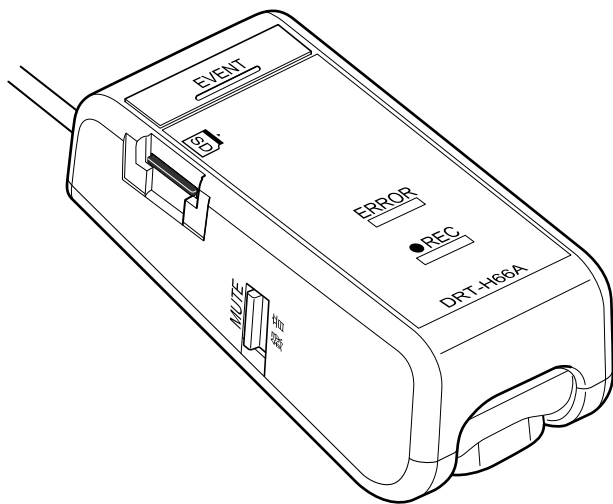


トヨタ純正

カメラ一体型ドライブレコーダー

●トヨタ純正型番
DRT-H66A

取扱書



お買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
本書は紛失しないよう車の中に保管してください。



トヨタ自動車株式会社

目次

| | |
|--|----|
| 安全に正しくお使いいただくために | 1 |
| 使用上のご注意 | 5 |
| 各部の名称とはたらき | 7 |
| LED 表示、ブザーによる通知 | |
| 異常通知..... | 8 |
| 正常通知..... | 9 |
| 本体の操作方法 | |
| 起動する..... | 10 |
| 終了する..... | 11 |
| 映像と音声を記録する..... | 12 |
| 記録した映像を見る..... | 13 |
| ビューアソフトの操作方法 | |
| ビューアソフトをインストールする..... | 14 |
| 記録した映像を見る..... | 17 |
| microSD カードのデータを パソコンにバックアップする..... | 28 |
| パソコンにバックアップしたデータを クリーンアップする..... | 30 |
| 本体の設定を変更する..... | 32 |
| 本体の日時を修正する..... | 35 |
| microSD カードをフォーマットする..... | 37 |
| ヘルプを表示する..... | 39 |
| バージョン情報を表示する..... | 40 |
| ビューアソフトを消してしまった場合.... | 41 |
| ソフトウェアについて..... | 42 |
| ナビゲーションの操作方法 | 43 |
| ナビゲーションでの再生について..... | 43 |
| よくある質問 | 45 |
| 本体..... | 45 |
| ビューアソフト..... | 47 |
| アフターサービスについて | 49 |
| 仕様 | 50 |

■安全に正しくお使いいただくために

この取扱書および製品では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  警告 | 記載事項を守らないと、重大な傷害や事故・車両火災におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあること。 |
|  注意 | 記載事項を守らないと、傷害につながるおそれがあること。 |
| 注意 | 記載事項を守らないと、車両や装備品の故障や破損につながるおそれがあること。 |

警告

- 本機は DC12V/24V ⊖アース車専用です。12V/24V 車以外では使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- microSD カード挿入口に異物を入れてしないでください。
火災や感電の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 運転者は走行中に microSD カードの抜き差しやスイッチ操作をしないでください。
前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。
発煙、発火、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。
落雷により、感電の危険性があります。
- 本機を使用するために、禁止された場所へ駐停車しないでください。

注意

- 本機の取り付け場所変更時は、安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 車検証シールを貼り替えの際は、カメラの撮影範囲内に車検証シールを貼らないようにしてください。
- 本機を車載用以外で使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。
- 本機は、危険運転の際の状況を記録することが目的です。イタズラその他の目的では、使用しないでください。
- 本機に、強い力やショックを与えることはしないでください。
故障や破損のおそれがあります。
- 夏場などに長時間、直射日光が当たった場合は、素手で触らないでください。
直射日光が当たった場合などは、高温になり、火傷をするおそれがあります。
- microSD カード挿入口に手や指を入れないでください。
けがの原因となることがあります。
- フロントガラスのお手入れの際は、本機およびコードを強く引っ張らないでください。
本機がはずれるおそれがあります。
(はずれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。)
- クリーナーなどのスプレーや水分等を本機にかけないでください。
両面テープが剥がれ本体が脱落するおそれがあります。

本機について〔必ずお読みください〕

- 本機は、常時記録型の映像を記録する装置ですが、全ての状況において映像を記録することを保証したものではありません。映像を5件まで保護できますが、全ての状況において映像を保護できる事を保証したものではありません。以下の場合などは、映像が記録されない、または、映像が残っていないことがあります。
 - ① 本機に microSD カードを挿入していない場合
 - ② 本機から microSD カードを抜いた場合
 - ③ 本機に付属または純正の microSD カード以外を使用した場合
 - ④ 記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合
 - ⑤ 大きな事故や水没などで本機および microSD カードが損傷を受けた場合
 - ⑥ 大きな事故の場合などでバッテリーと本機間の電源コードが断線した場合、または、バッテリーが損傷を受けた場合
- 映像が記録されなかった場合や記録された映像ファイルが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。
- 本機は、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。
- 本機は映像を記録する装置ですが、必ずしも信号機が確認できることを保証した装置ではありません。環境によって信号が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断願います。信号機が確認できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- 本機が起動中（LED が点滅中、点灯中）に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSD カードの破損による映像が記録できない件について、弊社は一切責任を負いません。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。衝撃を検知して記録する装置ではありません。microSD カードの記録が一杯になると、古い映像から消して新しい映像を記録（上書き）します。また【EVENT】スイッチ操作を検知した映像5件まで保護する機能がありますが、件数を越えた場合は、古い映像から保護が解除され消去対象となります。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSD カードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いします。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いします。

安全に正しくお使いいただくために

- LED 式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号機が映っていない場合は前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED 式信号機が映らない件については弊社は一切責任を負いません。
- 長期間にわたり電源が供給されない状態が続くと、日時がずれる場合があります。日時が大幅にずれている場合や日時異常になった場合は、P.35の手順に従い日時を修正してください。
- microSD カードを抜く場合は、エンジンオフ（ACC オフ）後、LED が消灯していることを確認してから抜いてください。
- 本機で記録した映像を専用ビューアソフトで見るために、下記のスペックを満たすパソコンが必要です。また、カードリーダーは含まれていませんので、ご使用のパソコンに接続可能なカードリーダーを別途ご購入願います。

| パソコンの必要条件 | |
|-----------|---|
| OS | Windows 7 日本語版 32 ビット版、64 ビット版 ^{*1} Windows 8、Windows 8.1 ^{*2} 日本語版 32 ビット版、64 ビット版 ^{*1} Windows 10 日本語版 ^{*2} 32 ビット版、64 ビット版 ^{*1} |
| CPU | 2GHz 以上のプロセッサ／ Core i3 以上の CPU ^{*3} |
| メモリ | 2GB 以上の RAM ^{*3} |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 (XGA) ピクセル以上、High Color(16 ビット) 以上 |
| サウンド | Windows で使用可能な PCM サウンド再生機能 |
| その他 | Internet Explorer 9.0 以降 カードリーダーなどで microSD カードにアクセスできること |

* 1 上記 OS 以外のバージョンの OS 上で起動させた場合、アプリケーションの動作は保証されません。

* 2 タブレット PC を始めとするタッチ操作に対応しています。

* 3 Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 については、Microsoft 社の推奨システム要件が必要です。

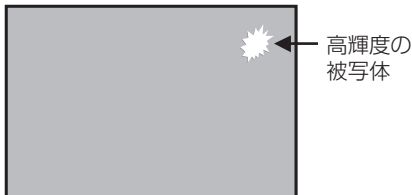
- ご使用のパソコンによっては、再生時に映像が乱れたり音声途切れたりする場合があります。その際は、ビューアソフトを終了させ、再度ビューアソフトを起動して映像を再生してください。
- Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本文中に掲載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■ 使用上のご注意

- 極端な高温や低温でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機には、必ず、本機に付属または純正の microSD カードを使用してください。付属または純正品以外では正しく動作しません。
- microSD カードを挿入口から挿入してお使いください。
microSD カードを挿入しない場合、本機は動作しません。
- microSD カードを本機に挿入する場合、向きに注意してまっすぐに挿入してください。
- microSD カードの抜き差しは、本機の電源が切れていること(LEDが消灯)を確認して行ってください。本機が動作中に microSD カードの抜き差しを行うと、microSD カードが破損するおそれがあります。
- microSD カードのデータへのアクセス中(LEDが点灯中、点滅中)は、絶対に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損するだけでなく、本機が故障するおそれがあります。
- microSD カードを抜く場合、本機の電源が切れていること(LEDが消灯)を確認のうえ、microSD カードの中央付近を軽く押し込み、手を離してください。microSD カードが少し飛び出しますので、microSD カードを取り出してください。
- microSD カードには、本機で記録されるデータ以外を保存しないでください。正しく映像が記録されないことがあります。
- カメラレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なって見えることがあります。
- 本機を強くたたいたり、物をぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。
- 本機への直火やドライヤーなどの急激な温度変化を与えると、故障や破損の原因になります。
- 本機をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性の薬品類で拭かないでください。変形や変質、破損の原因になります。
- カメラロックダイヤルはさわらないでください。必要な映像範囲が撮影できなくなります。

使用上のご注意

- 磨き砂等が配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因になります。
- カメラレンズ部分が汚れている場合は、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。乾いた布で強くこするとキズの原因になります。
- カメラにキズをつけないでください。キズ部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ故障や火災、感電の原因になります。
- フロントガラスに水滴がついているとき、汚れているときなどは、撮影した映像が見づらくなる場合があります。
- 太陽光やヘッドライトなど高輝度の被写体がカメラに映ると、映像素子特有のブルーミング現象（※）が発生したり、その光源の中心部分が黒く映ることがありますが、カメラの異常ではありません。

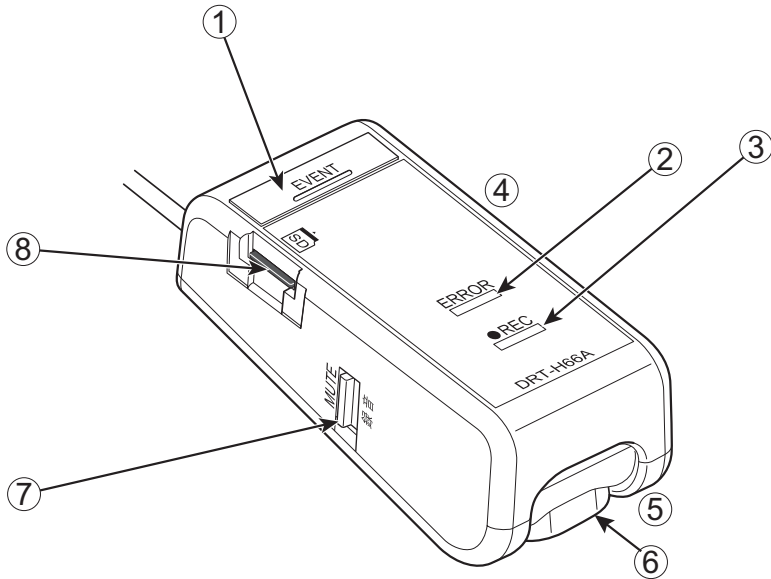


（※）ブルーミング現象：
高輝度の被写体（太陽やヘッドライトなど）がカメラに映ると、光周辺に白飽和が発生する

- 本機の日時を定期的に確認してください。日時がずれている場合は修正してください。日時の確認・修正は P.35 に記載されています。

各部の名称とはたらき

本機



- ① **【EVENT】スイッチ**
通常記録中の映像を保護（イベント保護）したり、エラー音を停止します。
- ② **ERROR（橙<アンバー>）LED**
点灯、点滅しているときは、本機に異常がある場合です。「LED表示、ブザーによる通知」を確認してください。（P.8 参照）
- ③ **REC（緑<グリーン>）LED**
点灯しているときは、記録可能状態です。「LED表示、ブザーによる通知」を確認してください。（P.8 参照）
- ④ **マイク**
音声を記録します。
※マイクは本体に内蔵されています。
- ⑤ **カメラロックダイヤル**
車両取付時に適切な角度に調整されていますので触らないでください。
- ⑥ **カメラ**
映像撮影部です。
- ⑦ **【MUTE / 録音】スイッチ**
音声録音のオン/オフを切り替えます。
- ⑧ **microSD カード挿入口**
使用する microSD カードをここへ挿入してください。



ワンポイント

- 【EVENT】スイッチを押した時点から、前12秒/後8秒の合計20秒の映像が保護されます。

■ LED 表示、ブザーによる通知

ERROR (橙<アンバー>) LED、REC (緑<グリーン>) LED の表示とブザーによって本機の状態をお知らせする機能があります。







LED 状態の記号は、以下のとおりです。

□ : 点灯状態 ■ : 消灯状態

⏏ : 点滅状態 点灯 (1 秒) / 消灯 (1 秒) の繰り返し
(記号の中の色名は LED の色)

1 異常通知

ここでは、本機に異常があった場合の状態、原因、対処について説明します。

| ブザー | ERROR LED | REC LED | 原因 | 対処 |
|-------------------|---|---|---|---|
| ピーピーピー … * 1 |  |  | microSD カードが挿入されていない。 | microSD カードを挿入してください。 |
| ピープーピープー … * 2 |  |  | microSD カード、または本体の異常で画像が記録できない | microSD カードをフォーマットしてください。(P.37 参照) 解決しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| (ブザー音なし) |  |  | 映像は記録できているが、本体に異常があり正常に動作していない (音声、記録日時の異常など)。 | 日時情報が初期値に戻っていないか確認し、ビューアで日時を再設定してください。(P.35 参照) 再設定してもエラーが出る場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 |







* 1 : 動作ブザー音量設定により音量設定できます (P.32 参照)。音量の初期値は「大」に設定されています。

* 2 : 【EVENT】スイッチを押すとブザーが止まりますが、本機は動作していませんのでご注意ください。

2 正常通知

ここでは、本機が正常に動作している場合の LED 状態、ブザーについて説明します。

● LED 状態

| ERROR LED | REC LED | 状態 | 備考 |
|---|---|----------------------------------|---|
|  |  | 電源 OFF | 電源 OFF の間は、記録されません。 |
|  |  点滅 0.5 秒間隔 | 電源 ON ~ 起動中 | 起動中は、記録されません。 |
|  |  | 映像・音声の記録中、または 映像のみ記録中（音声録音オフ） | |
|  点滅 1 秒間隔 |  点滅 1 秒間隔 | ソフトウェアのバージョンアップ 中 | REC（緑<グリーン>）LED と ERROR（橙<アンバー>）LED は、1 秒間隔で交互に点灯（点滅） します。バージョンアップが終わり ると、LED が消灯します。 |

ワンポイント

終了処理中は、REC（緑<グリーン>）LED が点灯～点滅へと変わります。

● ブザー

| ブザー | 状態 | 備考 |
|-----|--------------------------------------|------------------------------|
| ピッ | 正常に起動しました。 | |
| ピッ | 記録映像の保護（イベント保護）や、 エラー音の停止を操作しました。 | スイッチによる操作時の操作音で す。 |
| プー | 記録映像の保護（イベント保護） 中にスイッチを操作しました。 | イベント保護中は、イベントの保 護機能は無効です。 |

- ・動作ブザー音量設定により音量設定できます（P.32 参照）。音量の初期値は「大」に設定されてい
ます。

■ 本体の操作方法

本機は走行中の映像と音声を microSD カードに記録し、パソコンなどの画面で見ることができます。

ここでは、本機の使い方を説明します。

1 起動する

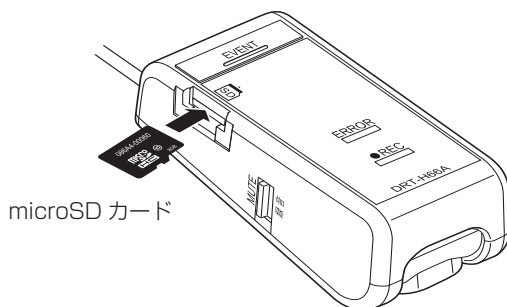
本機の電源は車両のエンジンキーと連動しています。エンジンキー をオン、または ACC をオンにする前に、本手順にしたがって microSD カードの有無を確認してください。

1. 本機の電源が切れている状態で、microSD カードが挿入されていることを確認します。

注意

microSD カードが挿入されていない場合は、以下の注意を守って microSD カードを挿入してください。

- ・ 本機の電源が切れていること (LED が消灯している状態) を確認してください。本機が動作中に microSD カードの抜き差しを行うと、microSD カードが破損する場合があります。
- ・ microSD カードを本機に挿入する場合は、向きに注意してまっすぐに挿入してください。
- ・ microSD カードは、カチッと音がするまで挿入してください。



2. 車両のエンジンキーをオン、または ACC をオンにします。

電源が入り、本機の REC (緑<グリーン>) LED が点滅後点灯します (ERROR (橙<アンバー>) LED は消灯)。

ワンポイント

- その後、ブザーが「ピッ」と鳴ると、起動完了です。ただし、ブザーの設定 (P.34 参照) を変更した場合、ブザーは鳴りません。
- microSD カードをフォーマット (P.37 参照) した直後は、映像の記録に必要なファイルを作成するために起動完了までの時間が長くなります。
- 起動完了するまで映像の記録はできません。起動完了と同時に映像の記録を開始します。

2 終了する

1. 車両のエンジンキーをオフ、または ACC をオフにします。記録動作が終了して LED が消灯すると、電源が切れた状態です。

2. 記録した映像をパソコンで見たい場合は、microSD カードを取り出します。microSD カードの中央付近を軽く押し込み、手を離してください。microSD カードが少し飛び出します。

注意

- microSD カードのデータへのアクセス中 (LED が点灯中・点滅中) は、絶対に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損するだけでなく、本機が故障するおそれがあります。
- microSD カードを抜く場合、本機の電源が切れていること (LED が消灯) を確認のうえ、microSD カードの中央付近を軽く押し込み、手を離してください。microSD カードが少し飛び出しますので、microSD カードを取り出してください。
- microSD カードを挿入しない場合、本機は動作しません。microSD カードを取り出した場合は、入れ忘れにご注意ください。microSD カードが無い場合は、ブザーが「ピーピー…」と鳴りつづけます。

3 映像と音声を記録する

本機は常時記録型のドライブレコーダーです。本体の【EVENT】スイッチを押したタイミング（イベント保護機能）で記録映像を保護します。（衝撃を検知し、記録する装置ではありません。）

エンジンキーをオン、または ACC をオンにすると、本機も起動します。起動が完了すると、映像と音声の記録が開始されます。記録中は REC（緑<グリーン>）LED が点灯します。

microSD カードの記録容量上限に達したときは、古い映像と音声を消して、新しい映像と音声を記録（上書き）します。【EVENT】スイッチ操作を検知した映像 5 件まで保護する機能がありますが、件数を超えた場合は、古い映像から保護が解除され消去対象となります。

エンジンキーをオフ、または ACC をオフにすると、記録が終了します。

■記録中映像のスイッチによる手動保護（イベント保護機能）

通常の記録中に本体の【EVENT】スイッチを押すと「ピッ」と音が鳴り、スイッチを押した時点から、前 12 秒 / 後 8 秒の合計 20 秒の記録映像が保護されます。

■音声録音のオン／オフの切り替え

本体の【MUTE/録音】スイッチで音声録音のオン／オフが切り替わります。

音声録音のオン／オフいずれの場合も、記録中は REC（緑<グリーン>）LED が点灯します。

注意

- microSD カードへのデータ書き込み中(REC(緑<グリーン>))LED が点灯中・点滅中は、絶対に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損するだけでなく、本機が故障するおそれがあります。
- 電源のオン／オフを頻繁に繰り返すと、短時間の記録ファイルが多くなり、全体の記録時間が短くなります。

バックアップ電源について

本機は、事故の衝撃で電源が遮断される場合を想定し、バックアップ電源を内蔵しています。バックアップ電源は充電式のため、電源オン直後や低温下では、バックアップ時間が短くなる場合があります。バックアップ電源により、電源遮断後、約 5 秒間の映像を記録しますが、必ず記録することを保証するものではありません。

4 記録した映像を見る

本機で記録した映像は、パソコンのビューアソフト(P.14 参照)で再生してください。ナビゲーションシステムで再生する場合は、SDメモリーカードのMP4再生機能があるものに限られるため、ご使用のナビゲーションシステムの仕様を確認ください。ナビゲーションの仕様によっては、ドライブレコーダーで撮影された映像が再生できない場合があります。

■ ビューアソフトの操作方法

本機で記録した映像と音声はパソコンで再生できます。再生には専用のビューアソフトを使います。また、ビューアソフトを使うと、本機の各種設定を変更することもできます。ここでは、ビューアソフトの使い方を説明します。



ワンポイント

パソコンの画面は Windows 7 Professional Edition (SP1) のものです。OS や設定によって画面の表示が異なる場合があります。

1 ビューアソフトをインストールする

ビューアソフトのインストーラーは本機に付属または純正の microSD カードにあらかじめ保存されています。ビューアソフトをパソコンで使用するために、パソコンにインストールします。

1. microSD カードを、カードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。



ワンポイント

- microSD メモリーカードスロットが搭載されているパソコンでは、microSD カードをそのまま挿入することができます。
- SD メモリーカードスロットが搭載されているパソコンでは、同梱のアダプタを使用して挿入することができます。
- 各スロットが搭載されていないパソコンの場合は、お客様でカードリーダーをご準備ください。
- お使いのパソコンによっては、microSD メモリーカードスロット / SD メモリーカードスロットのドライブ文字が異なる場合があります。

2. キーボードのウィンドウズキー (⊞) と E キーを同時に押します。 エクスプローラーが起動します。

3. microSD カードのドライブを選択して、ビューアソフトのインストーラ「DRT-H66A_SETUP.EXE」をパソコン内の任意の場所（デスクトップなど）にコピーします。



注意

ビューアソフト以外のファイルが表示されますが、本体の動作を記録したファイルですので、削除しないようご注意ください。

4. 任意の場所にコピーした「DRT-H66A_SETUP.EXE」をダブルクリックします。



5. インストールウィザード画面で【次へ】をクリックします。以降は画面の指示に従って、インストールを進めます。



6. インストールが終わると、デスクトップに「DRT-H66A_Viewer」のショートカットアイコンが表示されます。



ワンポイント

- インストールの完了と同時にビューアソフトを起動させたい場合は、インストールの完了画面で「プログラムの起動」にチェックを付けたままで「完了」をクリックしてください。
- お使いのパソコンによっては、インストール中およびビューアソフトの初回起動時にユーザーアカウント制御のメッセージが表示されます。画面の説明に従い、必ず「はい」をクリックしてください。


2 記録した映像を見る

記録した映像を、ビューアソフトで見ることができます。

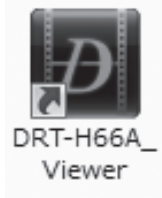
以下の手順でビューアソフトを起動し、映像を再生します。

1. ドライブレコーダー本体から抜いた microSD カードを、カードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。

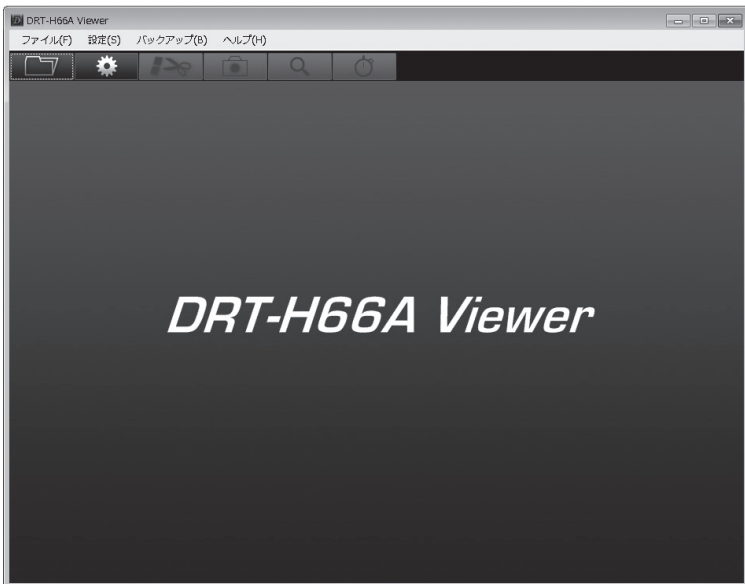
ワンポイント


お使いのパソコンの設定によっては、microSD カードを挿入したときに「Windows が実行する動作を選んでください」というダイアログが表示されます。その場合は、「キャンセル」ボタンをクリックするか、「何もしない」を選択するか、または右上の  ボタンでダイアログを閉じてください。

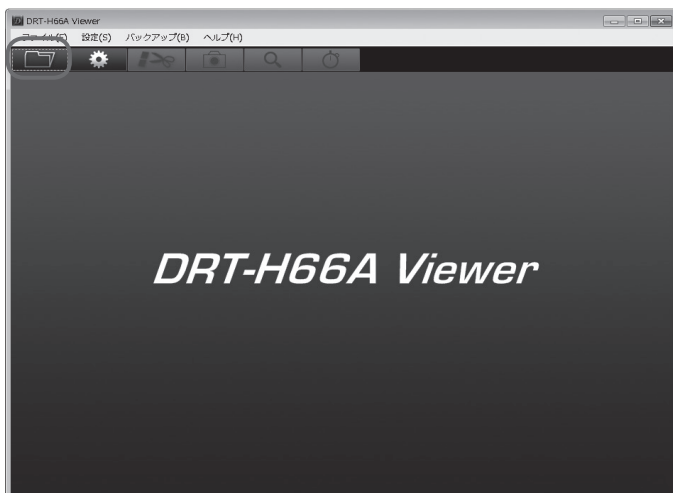
2. デスクトップの「DRT-H66A_Viewer」をダブルクリックします。



3. ビューアソフトが起動します。



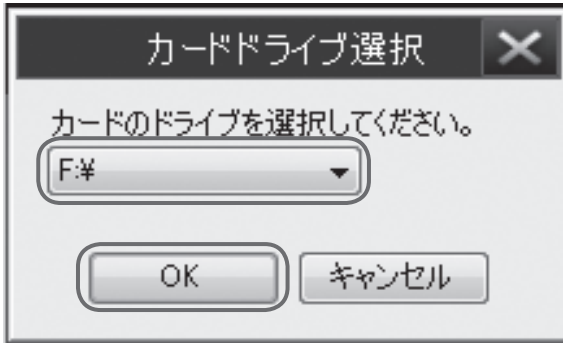
4.  ボタンをクリック（またはメニューの「ファイル」－「開く」を選択）し、見たい映像のフォルダを指定します。



5. [カードデータ]（microSD カードの映像）ボタンをクリックします。
バックアップ機能（P.28 参照）でパソコンに保存した映像を見るときは、[バックアップフォルダ] ボタンを、映像ファイルを直接選択するときは [ファイル選択] ボタンをクリックします。
フォルダ構成については、P.27 をご覧ください。



6. カードドライブ選択画面で、microSD カードのドライブを選択して [OK] ボタンをクリックします。




バックアップフォルダの選択画面が表示されたときは、保存したフォルダを選択して [OK] ボタンをクリックします。

7. [トリップ][チャプタ][イベント]タブから、映像の種類を選択します。次に、右側の映像リストの見たい映像を選択し、▶️をクリックします。各タブには、次の映像リストが表示されます。





- ・ [トリップ] タブ：起動単位（エンジン ON～OFF まで）の映像リスト
- ・ [チャプタ] タブ：選択したトリップをファイル単位で分割した映像リスト
- ・ [イベント] タブ：【EVENT】スイッチで保護した映像リスト



ビューアソフトに指定した映像が読み込まれ、再生が始まります。

8.  ボタンをクリック (またはメニューの「ファイル」-「終了」を選択) し、終了します。

 ワンポイント

- 表示中の画像を JPEG ファイルで保存したい場合は、表示中の画面で画面上部の  をクリックします。画像に埋め込む情報の選択画面で、画像に表示する項目にチェックを付けて、[OK] ボタンをクリックしてください。その後、保存先を指定してパソコンに保存します。
- 映像の一部をズーム (拡大表示) するときは、画面上部の  をクリックして、ズーム倍率を選択し、拡大するエリア (範囲) を選択します。ズームを解除するときは、拡大表示中の映像をクリックしてください。
- 映像のみをフルスクリーンで表示するときは、映像表示部右上の  をクリックしてください。フルスクリーン表示を解除するときは  をクリックしてください。また、映像をクリックしても解除することができます。
- microSD カードに保存できる映像の数は限られています。必要に応じて、microSD カードの映像データをパソコンのハードディスクに保存してください。
⇒ 「microSD カードのデータをパソコンにバックアップする」 (P.28 参照)

■ ビューア画面の構成









| | |
|---|--|
| ① | ビューアソフトを終了します。 |
| ② | 映像の種別を切り替えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [トリップ] : 起動単位の映像を表示 ・ [チャプタ] : ファイル単位の映像を表示 ・ [イベント] : 【EVENT】スイッチ操作を検知して保護されている映像を表示 |
| ③ | 指定した種別の映像の記録日時とサムネイルが一覧で表示されます。 |
| ④ | 再生映像の再生・停止などの再生操作用のボタンです (P.23 参照)。 |
| ⑤ | 再生位置を表すトラックバーです。起動単位の映像再生位置を表します。 |
| ⑥ | ビューアの操作を選択するためのアイコン (ボタン) です (P.22 参照)。 |

ワンポイント

- 映像を読み込む時や再生している時にエラーメッセージが表示され、映像が正しく再生されない場合は、映像データが破損している可能性があります。必要に応じて microSD カードの映像データをパソコンのハードディスクに保存し、microSD カードのフォーマットを行ってください。
 - ⇒ 「microSD カードのデータをパソコンにバックアップする」(P.28 参照)
 - ⇒ 「microSD カードをフォーマットする」(P.37 参照)
- microSD カードを抜くときは必ずパソコンで安全な取り外し操作を行ってください。

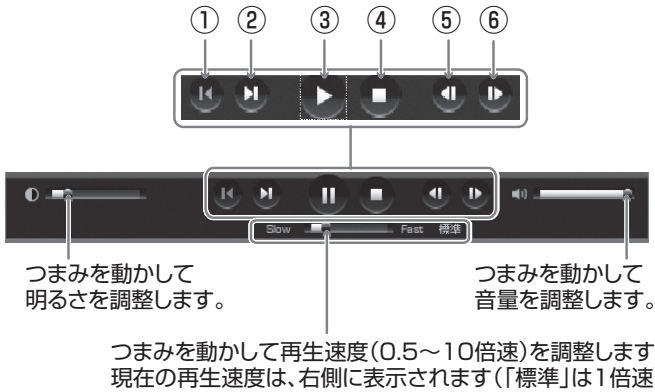
ビューアー操作アイコン（ボタン）の使い方

ビューアー上部のアイコン（ボタン）では、次の操作ができます。

| | |
|---|------------------------------------|
|  | microSD カードまたはパソコンから、映像を選択して再生します。 |
|  | 日時や本機の設定を変更します。 |
|  | 映像を任意の区間で切り取って保存します。 |
|  | 映像を JPEG 画像として保存します。 |
|  | 選択した範囲の映像を、指定した倍率でズーム（拡大表示）します。 |
|  | ストップウォッチ機能を別ウィンドウで表示します。 |

再生操作ボタンの使い方

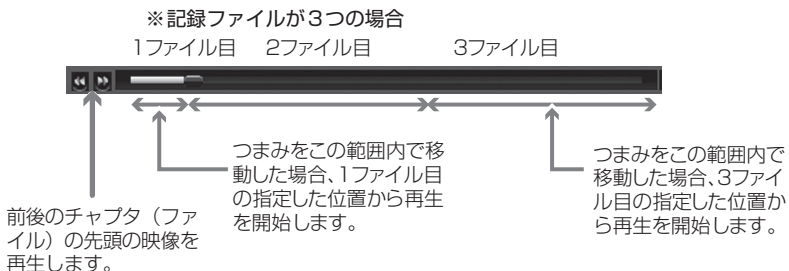
再生操作ボタンでは、次の操作ができます。




| | |
|---|----------------------------|
| ① | 一つ前のトリップの先頭位置から再生します。 |
| ② | 一つ後のトリップの先頭位置から再生します。 |
| ③ | 映像を再生します。再生中は一時停止ボタンとなります。 |
| ④ | 再生を停止します。 |
| ⑤ | 一つ前のコマを表示します。 |
| ⑥ | 一つ後のコマを表示します。 |

ワンポイント


- 映像が暗い場合は、再生操作ボタンの左端のつまみで映像の明るさを調整してください。ただし、ご使用のパソコンによっては、明るさ調整機能が使用できない場合があります。
- トラックバー左端の ◀ / ▶ をクリックすると、一つ前/一つ後のチャプタ(ファイル)の先頭位置から再生します。
- トラックバーのつまみを動かすと、つまみで指定した位置から再生を行います。



■ストップウォッチ機能の使い方

ストップウォッチ機能を別ウィンドウで利用できます。画面上部の  をクリックしてください。

計測中は、任意の区間を指定してラップタイム（区間経過時間）の確認ができます。ラップタイムは、開始（S）／停止（E）に9つのポイントを合わせて、最大10区間まで指定できます。



TOTAL時間

ストップウォッチの計測を開始/停止します。

最後に計測したラップタイム情報をクリアします。

ラップタイムをリスト画面に一覧表示します。

- ラップタイムの計測ポイント（1～9）を指定します（開始／停止ポイントを合わせて最大10区間）。
- 計測停止後、全ての計測結果をクリアします。


ワンポイント

- 計測中は、トラックバーに、計測スタート位置／計測ポイント／計測停止位置が表示されます。
 - ・「S」：計測スタート位置
 - ・「1～9」：計測ポイント
 - ・「E」：計測停止位置



- 計測中は、前のチャプタへボタンやトラックバーのつまみを動かしても、計測開始ポイントまたは最後のラップポイントより前に戻すことはできません。


 **ワンポイント**

- コマ送り、コマ戻しの操作時にラップポイントを指定できます。
- ラップタイムは、前のラップから現ラップ間の区間タイムを表示します。
- 再生終了／再生停止操作を行った場合にも、計測を停止して、最終ラップタイムを表示します。
- ストップウォッチ動作中、ファイルをまたいでトラックバーを移動させると、読み込みに時間がかかる場合があります。
- 各ラップタイムの合計と TOTAL 時間の間に誤差（最大 0.9 秒）が発生する場合があります。
- Stop Watch 画面の内容を保存することはできません。保存したい場合は、パソコンの Print Screen キーを押して画面をコピー後ペイントなどに貼り付け、画像として保存してください。
- 計測中に  をクリックし、映像種別を選択すると、計測結果消去の確認画面が表示されます。別の映像を指定するときは [OK] をクリックしてください。[キャンセル] をクリックして映像種別選択画面を閉じると、計測画面に戻ります。

・計測結果をクリアする


計測停止後に  ボタンをクリックします。

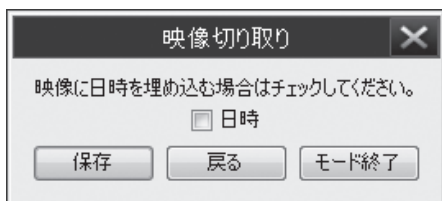
■任意の映像区間の切り取り方

切り取りの開始時点（位置）の映像で  ボタンをクリックすると、次のような切り取り範囲指定画面が表示されます。トラックバーのスライダーを動かして切り取り終了位置を選択します。切り取り範囲は、最長 30 分間まで指定できます。



切り取り範囲 トラックバー：動かすと切り取り範囲を赤く表示

切り取りの終了時点（位置）の映像で、再度  ボタンをクリックします。次の「映像切り取り」画面で、映像に埋め込む情報にチェックを付けて、[保存] をクリックしてください。保存先を指定すると、切り取った映像を保存できます。ただし、情報を埋め込むと、映像切り取りに時間がかかりますのでご注意ください。

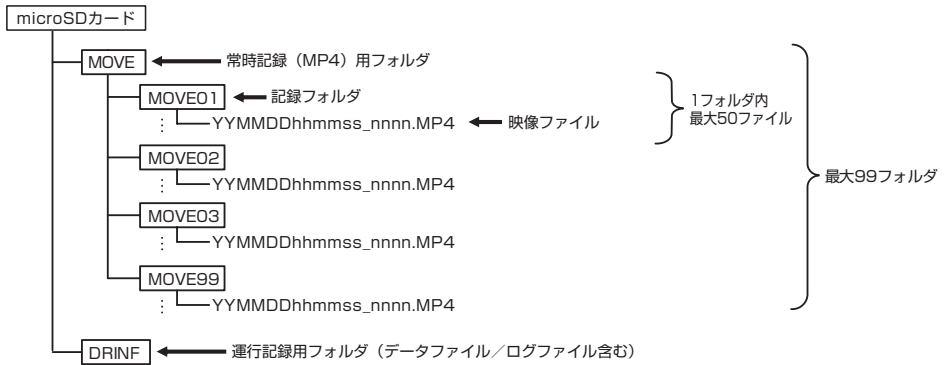


ワンポイント

表切り取り後のデータを再度切り取る場合は、付加情報は追加できません。

■ フォルダ構成とファイル名

microSD カード内は、次のようにフォルダと記録データが保存されています。



- 映像のファイル名は、次のルールで付けられます。

YYMMDDhhmmss_nnnn.MP4

年月日時分秒 (エンジン ON (ACC ON) した時間)_連番

- ご購入時は MOVE フォルダの中に「DUMMYMOVExxxx.DAT」ファイルがあります。このファイルは映像を記録するために必要なため、消さないでください。映像を記録することで映像ファイルとして保存されていきます。
- 誤って「DUMMYMOVExxxx.DAT」ファイルや映像ファイルを消してしまった場合は本体起動時に再度「DUMMYMOVExxxx.DAT」ファイルを作成するため、記録開始までの時間が長くなります。
- 映像のファイル名は、変更しないでください。ビューアソフトで再生できなくなる可能性があります。また、フォルダやファイル (ルート上の SETINF.DAT や GROUP.DAT など) は削除しないでください。

3 microSD カードのデータをパソコンにバックアップする

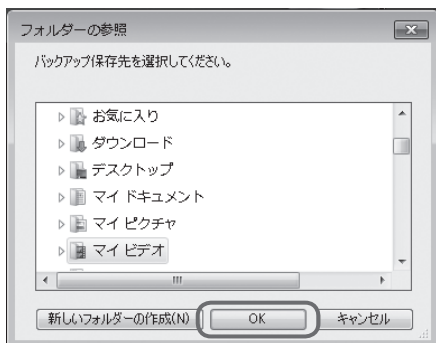
microSD カードは容量の関係から、保持しておける映像の数が限られています。microSD カードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きしていきますので、古い映像を見ることができなくなります。そのため、必要に応じて、microSD カードの映像データはパソコンのハードディスクなどに保存してください。

ビューアソフトを使うと、microSD カードの記録データを、メニューからの簡単な操作でパソコンなどに保存（バックアップ）することができます。

1. ビューアソフトを起動し、メニューの「設定」－「バックアップ保存先」を選択します。



2. バックアップデータの保存先のフォルダを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



ワンポイント

バックアップ保存先を設定しなかった場合は、「マイビデオ」フォルダに保存されます。

3. ビューアソフトで microSD カードの記録映像を読み込み、メニューの「バックアップ」－「バックアップ」を選択します。



4. バックアップデータの選択画面で、保存するデータにチェックを付けて、[実行] ボタンをクリックしてください。



選択した記録データが、指定した保存先にバックアップ（保存）されます。フォルダ名はバックアップ実行日時が初期表示されます。バックアップした映像を見るときは、「記録した映像を見る」（P.17 参照）を確認してください。

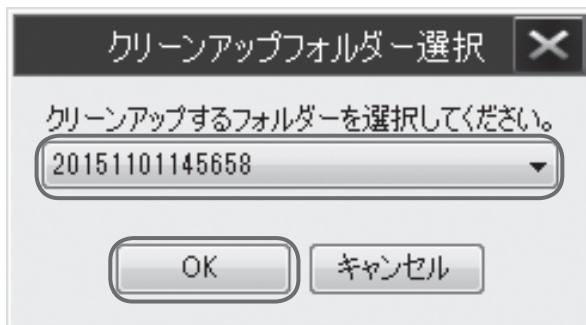
4 パソコンにバックアップしたデータをクリーンアップする

「microSD カードのデータをパソコンにバックアップする」(P.28 参照)でバックアップした記録データを、メニューからの簡単な操作で消去（クリーンアップ）することができます。

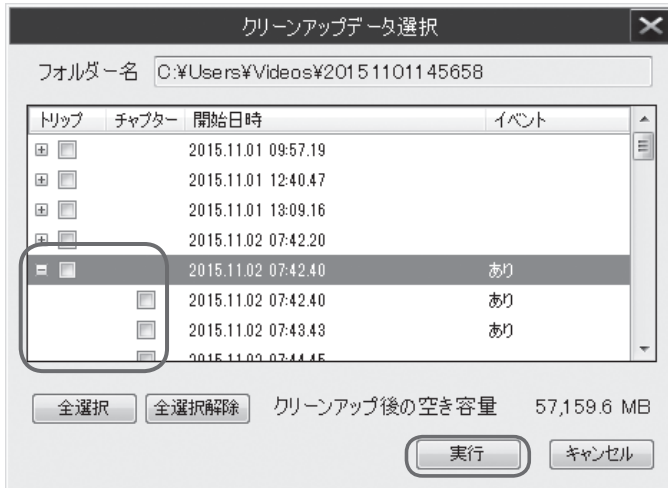
1. ビューアソフトを起動し、メニューの「バックアップ」－「クリーンアップ」を選択します。



2. クリーンアップするフォルダを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



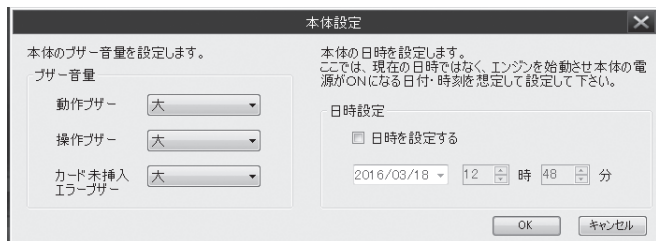
3. クリーンアップするデータを選択して、[実行] ボタンをクリックします。



選択したバックアップデータが、クリーンアップ（消去）されます。


5 本体の設定を変更する

ビューアソフトから本体の設定値を microSD カードに保存しておくことで、エンジンキーのオン時に、自動的に本体の設定を変更することができます。変更が可能な設定項目は以下の通りです。



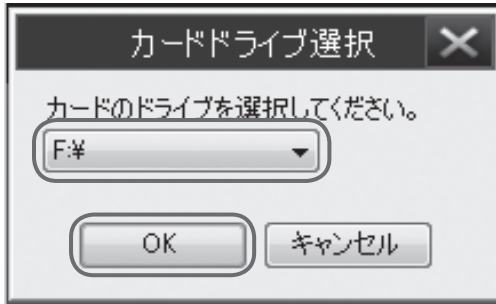
(1) ブザーの音量

動作ブザー、イベントブザー、カード未挿入時のエラーブザーの音量をそれぞれ調節します。大、小、OFF の 3 段階から選んでください。

1. 本体から抜いた microSD カードを、カードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。
2. ビューアソフトを起動し、 をクリックするか、またはメニューの「設定」 - 「本体設定」を選択します。



3. microSD カードのドライブを選択して [OK] ボタンをクリックします。

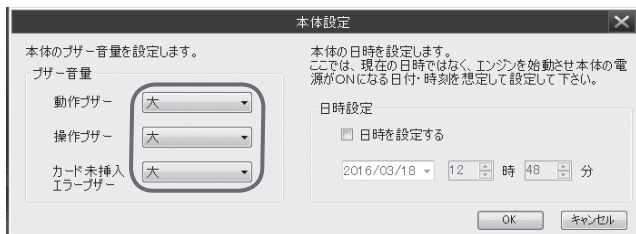


 **ワンポイント**

- microSD カードに動作記録がない場合（または、初めの場合）、「設定ファイルを読み込めません」とメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。
- microSD カードに以前の設定が保存されている場合は、以前に動作していた設定が表示されます。

本体設定画面が表示されます。microSD カードを正しく読み込めた場合は、以前に動作していた設定が表示されます。

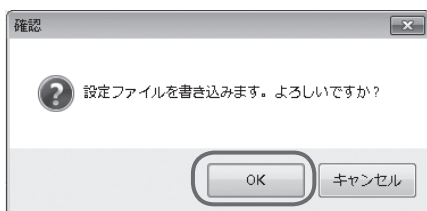
4. ブザー音量を設定します。



映像を記録する時などに鳴る動作ブザー、またはイベント（操作）ブザー、カード未挿入時のエラーブザーの音量を指定します。

5. [OK] ボタンをクリックします。

6. 設定保存の確認画面で、[OK] ボタンをクリックします。




microSDカードに設定を保存します。設定値を保存したmicroSDカードを用いて、次回にエンジンキーをオンしたときに、自動的に値が反映されます。

6 本体の日時を修正する

本体では内部に時計を持っており日時を保持していますが、長期間にわたり電源が供給されない状態が続くと日時がずれる場合があります。日時が大幅にずれている場合や日時異常になった場合、以下の手順で日時を修正してください。

ワンポイント

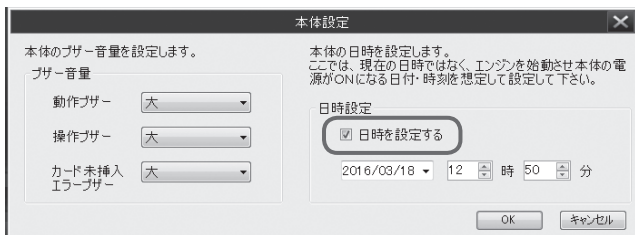
ご購入直後はずれている可能性がありますので、一度映像を試し撮りして、映像の日時を確認してください。また、定期的に確認してください。

1. 本体から抜いた microSD カードを、カードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。
2. ビューアソフトを起動し、 をクリックするか、またはメニューの「設定」 - 「本体設定」を選択します。



3. microSD カードのドライブを選択して [OK] ボタンをクリックします。

4. 「日時を設定する」にチェックを付けます。

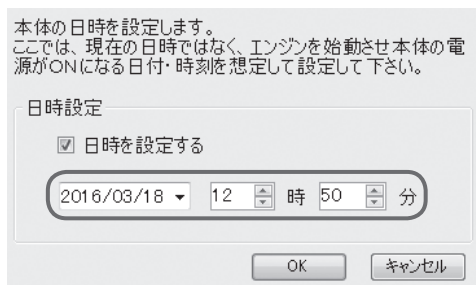


下の日時設定欄が有効になります。

ワンポイント

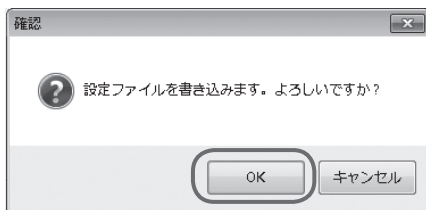
設定画面に最初に表示されるのはパソコンに内蔵されている時計の時刻です。ドライブレコーダー本体の時計時刻ではありません。

5. 日時を設定します。現在の日時ではなく、次回にエンジンキーをオン、または ACC をオンにする日付と時刻を設定してください。



6. [OK] ボタンをクリックします。

7. 設定保存の確認画面で、[OK] ボタンをクリックします。



microSD カードに設定を保存します。設定値を保存した microSD カードを用いて、次回にエンジンキーをオンしたときに、自動的に値が反映されます。

7 microSD カードをフォーマットする

映像を再生したり、映像データをコピーしたりする際にエラーが表示される時は、microSD カードのデータが破損している可能性があります。以下の手順で microSD カードをフォーマットしてください。

注意

- 基本的に microSD カードのフォーマットは必要ありません。microSD カードで書き込み・読み込みエラーが発生する場合、または本体が起動しない場合のみフォーマットしてください。
- フォーマットすると、microSD カードのビューアソフトのインストーラーおよび映像データは削除されます。
 - ・ビューアソフトをパソコンにインストールしていない場合は、先にビューアソフトをパソコンにインストールしてください。また、必要な映像はパソコンへ保存してください。
 - ⇒「ビューアソフトをインストールする」(P.14 参照)
 - ⇒「microSD カードのデータをパソコンにバックアップする」(P.28 参照)

1. SD メモリーカードフォーマットソフトウェアを準備する。

SD メモリーカードフォーマットソフトウェアをお使いのパソコンへインストールします。インストール手順は、専用サイトを参照ください。

- (1) Internet Explorer などのウェブブラウザを起動し、専用サイトにアクセスします。URL は下記のとおりです。

<http://www.e-iserv.jp/top/driverecorder/drt-h66a/>

- (2) 「SD メモリーカードフォーマットソフトウェア」を選択してください。
- (3) 記述している手順に従って、SD メモリーカードフォーマットソフトウェアをインストールしてください。

2. SD メモリーカードフォーマットソフトウェアを起動します。

[スタート] → [すべてのプログラム] → [SDFormatter] → [SDFormatter]
を選択します。

3. [フォーマット] ボタンをクリックします。



注意

Drive: 欄が、microSD カードを挿入したドライブになっていることを必ず確認してからフォーマットしてください。

異なるドライブが選択されている場合は、[更新] ボタンをクリックし、microSD カードを挿入したドライブを選択してください。

4. フォーマットが終わると、確認ダイアログが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

5. [終了] ボタンをクリックします。

8 ヘルプを表示する

以下の手順でヘルプを表示します。ヘルプでは最新のビューアソフトのインストーラーと取扱説明書がダウンロードできます。

1. メニューの「ヘルプ」－「ダウンロードサイト」を選択します。



最新のビューアソフトのインストーラーと取扱説明書のダウンロードサイトが表示されます。

ダウンロードするには、インターネット接続の環境が必要です。

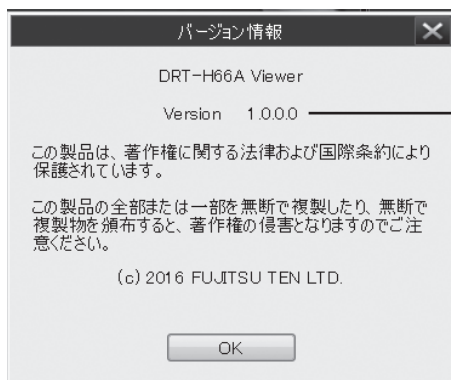
9 バージョン情報を表示する

以下の手順でビューアーソフトのバージョン情報を表示します。

1. メニューの「ヘルプ」－「バージョン情報」を選択します。



ビューアーソフトのバージョン情報を表示します。



ビューアーソフトのバージョンを表示します。

10 ビューアソフトを消してしまった場合

誤ってビューアソフトを消してしまった場合は、専用サイトよりビューアソフトをダウンロードしてください。

1. Internet Explorer などのウェブブラウザを起動し、専用サイトにアクセスします。URL は下記の通りです。

<http://www.e-iserv.jp/top/driverecorder/drt-h66a/>



ワンポイント

専用サイトは、2 ヶ月に 1 回程度の割合で、メンテナンスのために 1 日中アクセスできなくなることがあります。予めご了承ください。

2. 使用許諾条件と免責事項をよく読み、「同意する」を選択してください。
3. 表示されたサイトからビューアソフトのインストーラーをダウンロードし、パソコンに保存します。その後は、「ビューアソフトをインストールする」(P.14 参照) の手順 4. からの操作を実行してください。

11 ソフトウェアについて

ビューアーソフトに含まれるオープンソースソフトウェアについて

ビューアーソフトには、GNU General Public License, Version 2 その他のソースコードの配布を要求しているオープンソースソフトウェアライセンスのもとでライセンスされているソフトウェアが含まれています。これらのソフトウェアのソースコードは、以下の専用サイトからダウンロードいただけます。

<http://www.e-iserv.jp/top/driverecorder/drt-h66a/>

About Open Source Software included in the viewer software

This viewer software includes certain open source or other software originating from third parties that is subject to the GNU General Public License version 2 (GPLv2) and different copyright licensees, disclaimers and notices. The source code of software licensed under GPLv2 and different copyright licenses, disclaimers and notices are distributed at the website below,

<http://www.e-iserv.jp/top/driverecorder/drt-h66a/>

■ ナビゲーションの操作方法

1 ナビゲーションでの再生について

本機で記録した映像は、SD メモリーカードの MP4 再生機能があるナビゲーションで再生することができます。

ナビゲーションで再生する場合の操作手順は、ナビゲーションの取扱書でご確認ください。

ドライブレコーダーで記録したデータの microSD カード内のフォルダ構成およびファイル名は、P.27 をご覧ください。

映像ファイル名は、エンジンキーをオン（ACC をオン）にした日時および自動付与の連番で構成されています。再生したいファイルを探すときは、エンジンキーをオン（ACC をオン）した時刻および連番から探してください。

注意

- ナビゲーションによっては、ファイルの表示は記録順／連番順に並ばないことがあります。
- SD メモリーカードの MP4 再生機能があるナビゲーションでも、ナビゲーションの仕様によっては再生できないことがあります。
- ナビゲーションでの再生は、映像／音声のみとなります。
- ワントリップ（エンジンキーオン（ACC オン）からエンジンキーオフ（ACC オフ）の連続した映像ファイルでも、格納されているフォルダは異なる場合があります。

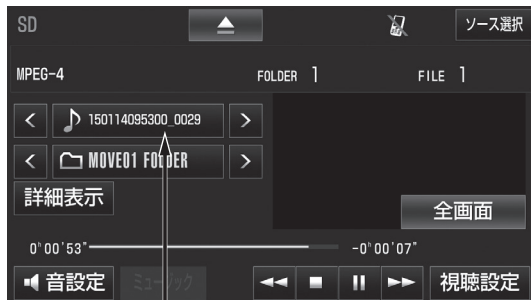
 **ワンポイント**

以下は、2016年モデル販売店装着オプションT-Connectナビの例です。

※操作手順はナビゲーションの取扱書にてご確認ください。

再生画面はナビゲーションの仕様により異なります。

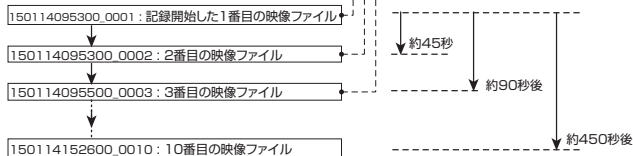
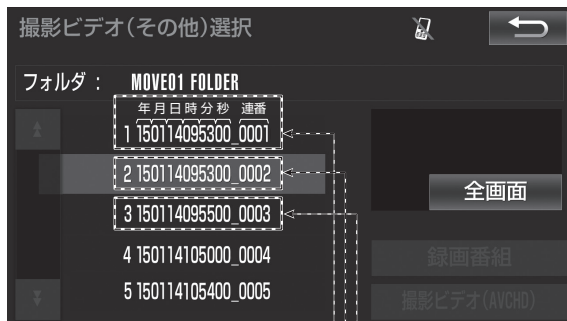
- SD 動画再生画面でファイル名にタッチし、動画リスト表示画面に遷移します。



映像ファイルは、エンジンキーをオン(ACCをオン)した時間より、約45秒毎に順次連番が付与されたファイルが作成されます。

↑
ファイル名

- 2015年1月14日9時53分に記録を開始した場合、下記のようにファイル名が付与されます。



よくある質問

本体

| 質問事項 | 回答 |
|----------------------------------|---|
| 車両の電源を入れてもLEDが点灯しない／電源が入らないのですが？ | 本体に電源が供給されていない可能性がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| 動作確認はどうやって行うのか？ | 動作確認手順（「本体の操作方法」(P.10 参照) に従い、映像が撮影されているかパソコンで確認願います。 |
| microSD カードのデータを自分で消すことはできるのか？ | データは削除しないでください。 |
| カーナビで映像を見ることはできないの？ | ナビゲーションシステムで再生する場合は、SD メモリーカードのMP4 再生機能があるものに限られます。ご使用のナビゲーションシステムの仕様を確認ください。なお、ナビゲーションの仕様によっては、再生できない場合もあります。 |
| 専用の microSD カードが壊れたけどどうすればいいですか？ | microSD カードのフォーマットを行ってください (P.37 参照)。それでも正常に記録できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| ブザーが小さくて聞こえないのですが、大きくできないの？ | ビューアーソフトでブザーの音量を変更できます (P.32 参照)。 |
| 事故の衝撃でバッテリーが外れても記録できますか？ | 事故の衝撃でバッテリーが外れることを想定し、バックアップ電源を内蔵しています。バックアップ電源により、電源遮断後、約5秒間*の映像を記録しますが、必ず、記録することを保証するものではありません。 ※バックアップ電源は充電式のため、電源オン直後や低温下では、バックアップできない場合があります。 |
| 事故で壊れた場合、修理はしてもらえるの？ | 事故などで強い衝撃を受けて壊れた場合は、部品故障の発生が懸念され、修理後の品質保証ができかねますので、修理をお受けすることはできません。 |
| 記録時間を変更したいんですけど？ | 記録時間は、8GB の microSD カードで約 150 分です。変更はできません。 ※市販の microSD カードでの動作は保証できません。 |
| 記録したはずの映像がないんですけど？ | 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSD カードの記録可能時間の上限を超えると、古い記録から上書き保存していきます。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンのハードディスクなどに保存してください (P.28 参照)。 |
| 信号機が確認できないことがあるけど故障？ | 映像の記録周期と LED 式信号機の周期によっては、一瞬信号機が消えて見える場合があります。また、逆光等の環境によっては信号機が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断してください。信号機が確認できない件については、弊社は一切責任を負いません。 |

本体（つづき）

| 質問事項 | 回答 |
|-----------------------------|--|
| エンジンを切っても電源が切れないんですけど？ | お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| 本体が起動しないのですが？ | お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| microSD カードに、映像が記録できないのですが？ | <p>次の理由により正常に動作していない可能性がありますので、ご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ microSD カードに異常はありませんか？異常がある場合は、microSD カードのフォーマットを行ってください（P.37 参照）。 ・ 本機に付属または純正の microSD カードを使用していますか？市販の microSD カードでの動作は保証できません。 |
| 記録開始までの起動時間が長いのですが？ | microSD カードをフォーマットした場合など、microSD カードに空き容量がある場合、[DUMMYMOVExxxx.DAT] ファイルを作成するため、記録開始までの時間が長くなります。 |
| 記録時間が 150 分より短いんですけど？ | <p>microSD カードにドライブレコーダーと別のファイルが入っていませんか？</p> <p>また、短い走行を繰り返し、ドライブレコーダーの ON / OFF の回数が多いと、記録時間が短くなる場合があります。</p> |

ビューアソフト

| 質問事項 | 回答 |
|---|--|
| パソコンを持っていませんが見ることができますか？ | ナビゲーションシステムで再生する場合は、SD メモリーカードの MP4 再生機能があるものに限られます。ご使用のナビゲーションシステムの仕様を確認ください。ナビゲーションの仕様によっては、再生できない場合もあります。ただし、本体の設定などを変更するためにはパソコンが必要です。 |
| 事故を起こした際、自分に不利な映像でも相手に提出しなければいけない？ | 提出する義務はありません。 |
| 記録できた映像は、事故の証拠として認められるのですか？ | 本機は、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 |
| パソコンの OS が Windows 98、ME、Windows 2000、XP、Vista ですが映像は見るできますか？ | 対応 OS は Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 です。それ以外の OS では、ビューアソフトは起動しても再生が正しく行われなことがあります。 |
| 古いパソコンを使っていますが、新しいパソコンは必要ですか？ | Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の OS が快適に動作するパソコンであれば、新しいパソコンは必ずしも必要ではありません。 |
| 記録した映像は、Windows Media Player 等の汎用ソフトで見ることはできますか？ | できますが、常時記録された映像と、【EVENT】スイッチを操作して保護された映像との区別ができません。また、すべての汎用ソフトで再生できるわけではありません。 |
| ビューアソフトを消してしまいました。 | ビューアソフトのインストーラーは microSD カードの中に入っています。microSD カードからインストールしてください。また、専用サイトからもダウンロードが可能です。 ⇒「ビューアソフトを消してしまった場合」(P.41 参照)。 |
| パソコンに microSD カードを挿入しても認識しないのですが？ | microSD カードが正しく挿入されていない可能性があります。再度 microSD カードを挿入しなおしてください。また、カードリーダーを使用している場合、カードリーダー自体が正しくパソコンで認識できていない可能性もあります。カードリーダー付属の説明書を参照してください。 |
| ビューアソフトが起動しないのですが？ | お使いのパソコンの OS は Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 ですか？ビューアソフトは、Windows 7 より古い OS や、Mac、Linux など他の OS では起動しません。もし、OS が正しいにも関わらず起動しない場合は、ビューアソフトのファイルが壊れている可能性がありますので、再インストールしてください。 ⇒「ビューアソフトを消してしまった場合」(P.41 参照)。 |

ビューアソフト（つづき）

| 質問事項 | 回 答 |
|--|---|
| 再生ボタンを押しても、映像の再生が始まらないのですが？ | 再度ファイルを開いて、再生を行ってください。それでも再生されない場合は、映像ファイルが壊れている可能性があります。ファイルが壊れた場合、再生はできませんので、再生できないファイルごと削除してください。ファイルを削除できない場合は、microSD カードの必要なファイルをパソコンにバックアップ (P.28 参照) した後に、フォーマットを行ってください (P.37 参照)。 |
| 再生ボタンを押しても映像は再生されるが、音が出ないのですが？ | 【MUTE/録音】スイッチを「MUTE」に切り替えていませんか？ また、ビューアソフトの音量設定が最小になっていませんか？ 設定をご確認ください (P.23 参照)。 またはパソコン側の音量設定が最小になっていないかご確認ください。 |
| 本体設定画面を開くと「設定ファイルを読み込めません」との警告が表示されるのですが？ | 本体設定画面を開く時には、本体が実際に動作していた時の設定記録ファイルを microSD カードから読み込みます。ご購入直後や microSD カードをフォーマットした後は、このファイルが存在しません。その場合、左記警告が表示されますが問題はありません。そのまま OK ボタンを押してください。 |
| 本体設定画面で設定を変更して書き込みをしましたが、設定が変更されていないようなのですが？ | 故障ではありません。設定を変更した後、再度、設定画面を開いても変更内容は反映されません。ただし、設定を変更するためのファイルは更新されています。設定を変更した後、microSD カードを本体に挿入して起動させることで、設定内容は反映されます。 |
| 再生時に映像が乱れたり音声途切れたりするのですが？ | ビューアソフトを終了させ、再度ビューアソフトを起動して映像を再生してください。 |
| 時々再生スピードが遅くなるようにですけど？ | 故障ではありません。記録時間を確保するため、記録データサイズが大きくなるとフレームレートを間引いて処理しているため遅く見えることがあります。 |
| 時々ブロックノイズが多く発生するんですけど？ | 故障ではありません。山道走行など、撮影映像の変化量が多いと、ブロックノイズが多く発生することがあります。 |
| microSD カードの寿命についてビューア画面にメッセージが表示されるのですが？ | microSD カードの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。 |

■ アフターサービスについて

■ トヨタ純正 ドライブレコーダー

● 保証について

1) 保証の内容

トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場にてトヨタ車にお取付けしたトヨタ純正商品に材料、又は製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。

(以下、この無償修理を保証修理といえます。)

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取外した不具合部品はトヨタの所有となります。

2) 保証の期間、受け方

① 保証の期間

保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し3年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

② 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申しつけください。

3) 保証しない事項

① 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。

- ・ トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場以外での取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など
- ・ 取扱書に示す取扱い方法と異なる使用および不適切な保管などおよび地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災

② 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・ 消耗部品および油脂類など（ヒューズ、各種電球など）
- ・ 商品を使用できなかった事による不便さおよび損失など

4) 保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

5) その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 補修用性能部品の最低保有期間

このドライブレコーダーの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

● アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください

■ 仕様

| 項目 | 仕様 |
|-------------|--|
| 動作温度範囲 | - 20 ~ + 65℃ ※湿度 20 ~ 90% RH、結露なきこと |
| 保存温度範囲 | - 30 ~ + 85℃ ※湿度 20 ~ 90% RH、結露なきこと |
| 電源電圧 | 12V/ 24V |
| 消費電流 | 最大 1A 以下 |
| 外形寸法 | 横幅 40mm × 高さ 36mm × 奥行 85mm (突起部を除く) |
| 質量 | 約 73 g (ケーブルを除く) |
| 記録方法 | 常時記録 |
| 映像記録時間 | 約 150 分 (8GB の microSD カードの場合) |
| 映像フレーム数 | 28 フレーム/秒 |
| 画像サイズ | 1920 × 1080 |
| 記録保護件数 | 5 件 |
| 時計精度 | 月差 13 秒 |
| 撮影素子 | 1/2.7 型カラー CMOS |
| 有効画素数 | 約 200 万画素 |
| 画角 | 水平 117° × 垂直 70° |
| 動画 / 音声圧縮方式 | MP4 (H.264 + AAC) |

ドライブレコーダー 取付け記録簿

| | |
|----------------------|--|
| 取付け販売店名および取付け店名 | |
| 取付け日 | |
| 取付け時走行キロ | |
| 備考 (修理メモ・保証継承情報等) | |

保証期間を判定する記録簿です。必ず記載し大切に保管してください。

トヨタ自動車株式会社
富士通テン株式会社



090002-38230700
1607MT(K)